

各位

上場会社名 アピックヤマダ株式会社
代表者 代表取締役社長 押森広仁
(コード番号 6300)
問合せ先責任者 取締役企画部長 小出 篤
(TEL 026-275-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月13日に公表した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	320	350	300	24.15
今回修正予想(B)	11,280	240	250	200	16.10
増減額(B-A)	△720	△80	△100	△100	
増減率(%)	△6.0	△25.0	△28.6	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	10,897	139	222	45	3.65

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,430	290	300	270	21.74
今回修正予想(B)	10,120	100	190	150	12.08
増減額(B-A)	△310	△190	△110	△120	
増減率(%)	△3.0	△65.5	△36.7	△44.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	10,098	238	369	183	14.80

修正の理由

電子部品事業において、LED関連製品で売上が計画を下回ったことを主な要因として当初計画を下回っておりますが、電子部品組立装置事業は市場の好調を背景に、電子部品事業の計画下回りをカバーできる業績を見込んでおりました。しかしながら、客先納期が第4四半期に過度に集中したため、納期、検収が間に合わない製品が発生したこと、加えて納入先の工場の完成が遅れたことにより納入が完了できない製品が発生したこと等により、想定した売上の見込みを下回りました。また、利益面でも翌期にずれ込んだ製品は利幅の大きい大型装置が多かったため、当初予想を下回る見込みとなりました。

これらにともない、通期の連結及び個別の業績予想を修正いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上